

第5回 テーマ企画展について

再開発、駅舎改築で注目される「小川駅」は、西武鉄道最古の駅の1つ

調べてみると

- ① 1894(明治27)年12月21日 川越鉄道一部開業(国分寺～久米川間)に伴い、
「小川駅」が開業した ※1895(明治28)年3月21日 国分寺～川越間全線開通
- ② 1981(昭和56)年3月31日までは貨物取扱駅であった
第2次世界大戦中「陸軍兵器補給廠(りくぐんへいきほきゅうしょう)」に引き込み線が敷設され、
その補給廠跡地で1960(昭和35)年操業を開始した「ブリヂストンタイヤ東京工場」の
原料搬入にも活用された
- ③ 小川駅西口に建設される再開発ビル4・5階に、
小平市の「小川駅西口複合施設」が開設(2026年秋)を予定される
- ④ 築60年が経過した小川駅橋上駅舎の改築、東西自由通路の設置が決定する(完成は2031年)

そこで…

第5回テーマ企画展

ー開業130年の歩みに想いを馳せてー

地域の拠点「小川駅」、これまでとこれから

Topic 1

「小川駅」開業130年の時を振り返ってみよう

Topic 2

近未来の「小川駅地区」を考えてみよう

Topic 3

「CBL(「地域」を学ぶ)」とはどういうことだろう

「CBL」:Community Based Learning

考えてみよう

これまで「小川駅」が
地域に果たしてきた役割は
何でしょう

これからの「小川駅地区」を
どのような街に
してみたいですか

「地域」を知ること、
「地域」を探究することの
重要性を理解しましょう

【展示物の紹介】

- 1 地域資料(小平市中央図書館所蔵)
 - ・『近世の開発と村のくらし』
 - ・『多摩のあゆみ』
- 2 『西武鉄道1950～1980年代の記録』
- 3 キクチタケシ氏『水彩画(小川駅周辺の家並み)』

など

多くの皆さまに地域とその歴史を知ることの
楽しさ、興味・関心を持つことの喜びを
体感していただきたいと思います。
ぜひ、職業大図書館にお出かけください。
皆さまのお越しをお待ちしています。



職業能力開発総合大学校
The Polytechnic University of Japan